

平成31年3月定例会議会報告  
福祉教育常任委員会  
～令和元年5月～



# 平成31年度国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算総額

110億9,145万4,000円

驚きの！！

宜野湾市

34.2%

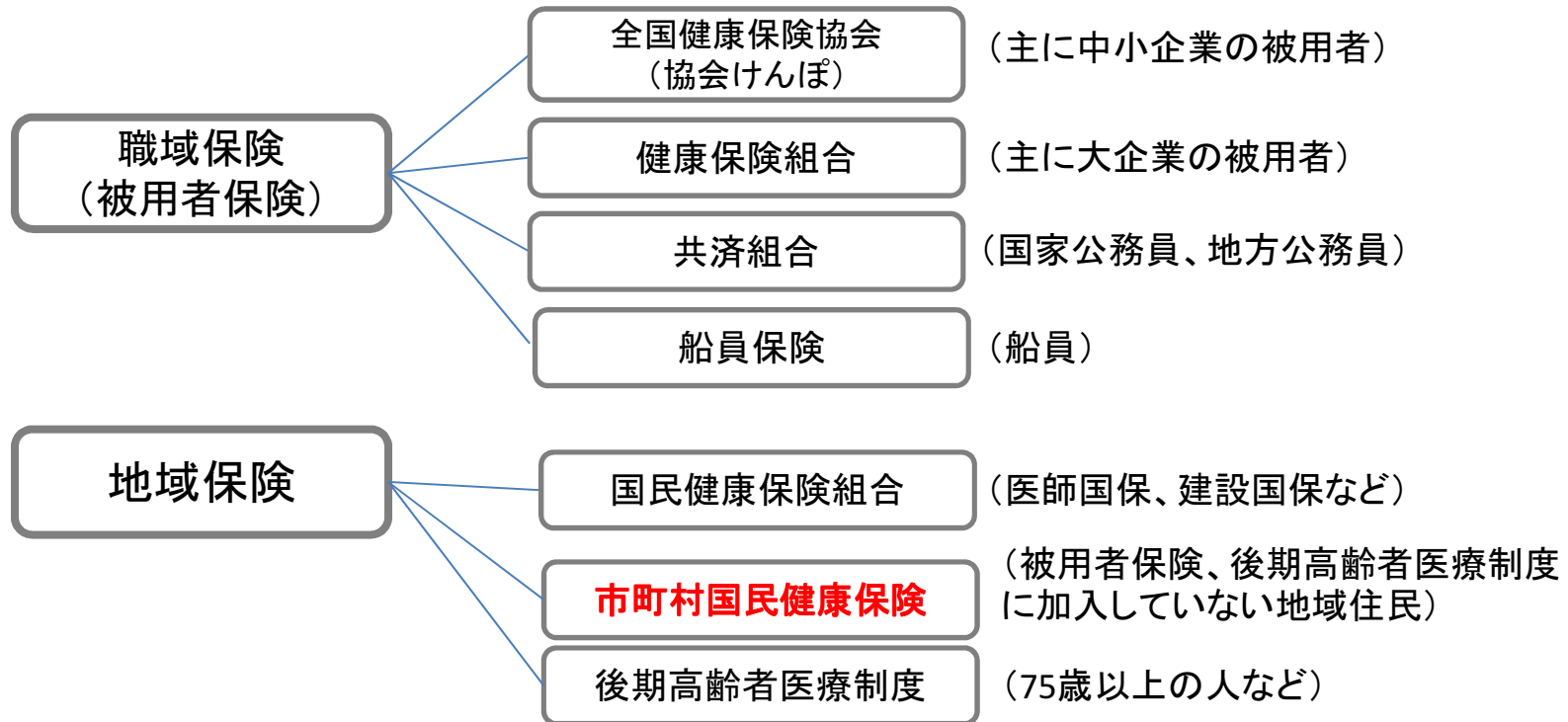
県内ワースト1位

正解は

報告の後半で...

# 医療保険制度の体系

- 我が国の医療保険制度は職域保険(被用者保険)と地域保険の2つに分類され、国民はいずれかの保険に加入する**国民皆保険制度**となっています。



# 国保に加入はどんな人？

- お店を経営している人、農業・漁業などに携わっている人とその家族
- パート・アルバイトなどで職場の健康保険に加入していない人
- 退職などにより、職場の健康保険をやめた人とその家族
- 外国人登録を行っていて、日本に1年以上滞在する人

※「国民健康保険ガイド<http://www.kokuho.info>」

## 市町村国保の世帯主の職業別構成割合

	昭和36年	平成26年
農林水産業者	44.7	2.5
自営業者	24.2	14.5
被用者(パート等)	13.9	34.4
その他	7.8	4.8
無職	9.4	43.9

- ・昭和36年には、農林水産業者、自営業者は約7割を占めていた。
- ・近年は、被用者や年金生活者等無職者の割合が約8割を占めている。

# 市町村国保の抱える構造的な問題

- ①年齢構成が高く、医療費水準が高い
- ②加入者の所得水準が低い
- ③保険料負担が重い
- ④保険料(税)の収納率の低下



現行の国保制度は、少子高齢化の進展や医療技術の高度化により、医療費が伸び続ける。また、国保税負担能力の低い加入者が多くを占めている実態がある。

その結果・・・

＝歳入が少なく、歳出が多い＝

## 2. 宜野湾市国保の状況

# 宜野湾市の国保

## 国民健康保険加入状況

※各年度3月末現在(単位:人・%)

年度	総人口	世帯数	国民健康保険加入者		
			加入者数	世帯数	総人口に占める割合
平成25年度	95,706	40,559	31,272	16,406	32.68%
平成26年度	96,453	41,205	30,474	16,186	31.59%
平成27年度	97,194	41,924	29,421	15,985	30.27%
平成28年度	97,662	42,662	28,025	15,532	28.70%
平成29年度	97,845	43,245	26,755	15,176	27.34%

※国保加入者減少の理由

平成20年度に後期高齢者医療制度が導入されたことに伴い75歳以上は後期高齢者へ移行。  
社会保険加入等。

# 宜野湾市の国保

## 国民健康保険税(現年分)の調定額及び収納額・収納率の推移

(単位:円)

	調定額(一般)	収納額(一般)	収納率(一般)
平成25年度	1,838,104,413	1,701,154,996	94.01%
平成26年度	1,821,079,980	1,714,111,963	94.17%
平成27年度	1,788,340,420	1,693,623,904	94.79%
平成28年度	1,827,905,355	1,746,262,979	95.59%
平成29年度	1,823,450,968	1,756,478,409	<b>96.36%</b>

# 宜野湾市の国保

## 一人当たり医療費の動向

(単位:円)

	宜野湾市	沖縄県平均
平成25年度	262,996	276,918
平成26年度	278,997	287,062
平成27年度	287,820	298,165
平成28年度	286,776	304,262
平成29年度	302,319	317,884

39,323円増

※全国の市町村国保の一人当たり医療費 → 平成27年度349,697円

## 沖縄県における被保険者数及び一人当たりの医療費の見通し

(沖縄県広域化等支援方針)

	平成27年度	→	平成47年度
国保被保険者	476,083人		343,596人
0歳～19歳の割合	19.1%		13.0%
65歳～74歳 (前期高齢者)	19.7%		28.1%
一人当たり医療費	277,642円		332,500円

## 平成29年度宜野湾市国民健康保険決算の状況

歳出に対し歳入が不足している金額は

**△2億7,596万円**

## 赤字の要因は・・・

- 団塊世代（昭和22年～24年生）が全て前期高齢者（65歳～74歳）に入り、医療費は伸び続ける見通し。
- 前期高齢者交付金が他県に比較して、少ない。（沖縄県も近年は前期高齢者の割合が増加傾向で、交付金も増えてきている。）



このまま医療費が伸び続ける



国保の財政赤字が増え続ける



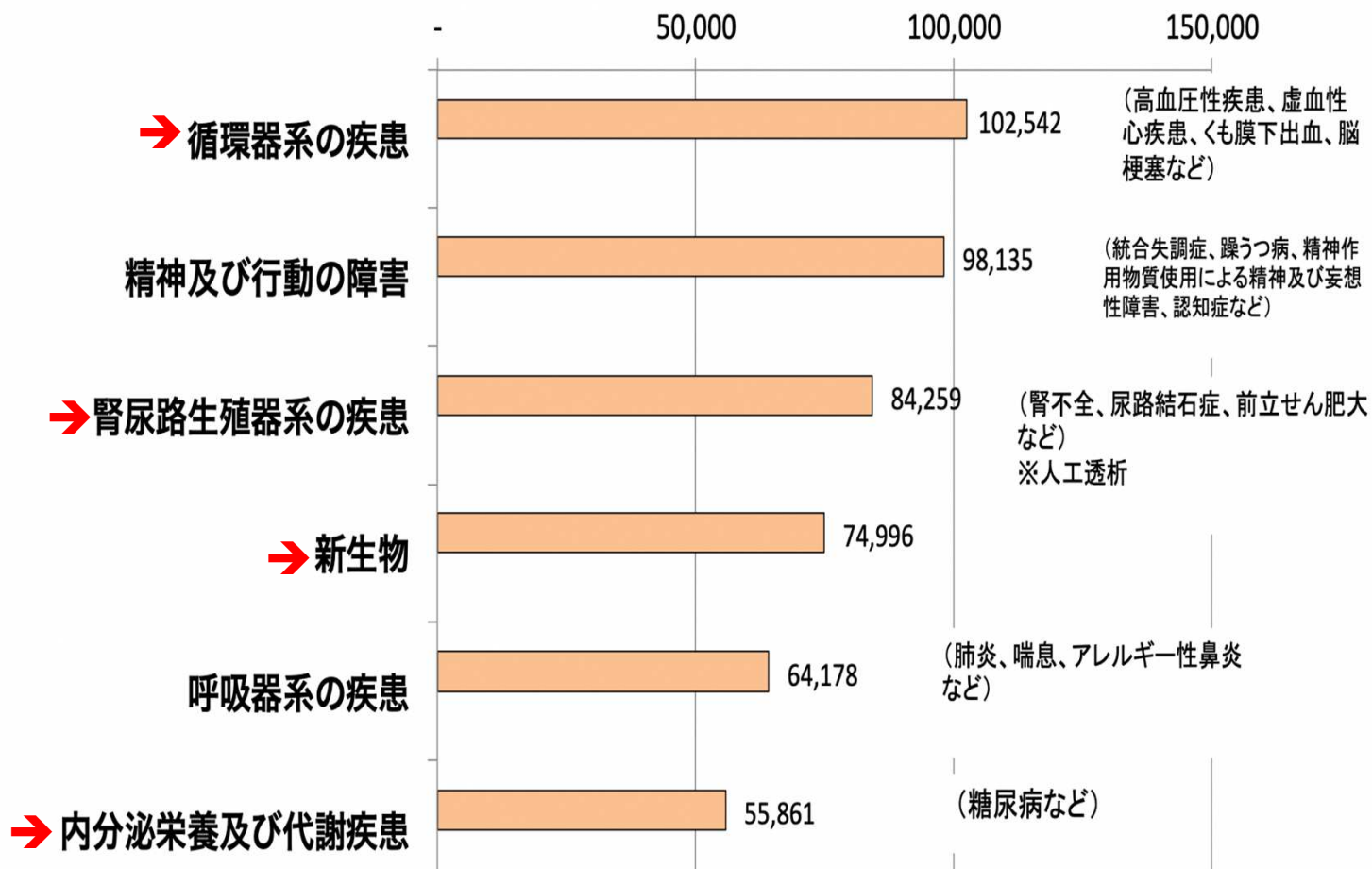
保険料の値上げにつながる・・・

# 医療費を抑えるために私たちができることはなにか

- ジェネリック医薬品の利用。  
➡ 全国平均65.8% 宜野湾市81.8%
- 健康意識の向上及び自発的な健康づくりの推進
- 特定健診を受け、自分の健康状態を知ること。

# 平成29年度 宜野湾市 国民健康保険 疾病別医療費（大分類）

(万円)



# 特定健診とは

- 日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健診を行います。



厚労省HP より

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html>

驚きの！！

宜野湾市 特定健診の受診率

34.2%

県内ワースト1位

# 真志喜中学校区

## 特定健診受診率（自治会別）

自治会	平成28年度			平成29年度			
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	27との増減
真志喜	884	282	31.9	877	288	32.8	0.9
大山	1,119	345	30.8	1,111	344	31.0	0.2
大謝名	520	170	32.7	488	178	36.5	3.8
伊佐	636	234	36.8	604	186	30.8	-6
上大謝名	305	120	39.3	308	98	31.8	-7.5
大謝名団地	83	21	25.3	116	32	27.6	2.3
合計	14,870	5,106	34.3%	3,504	1,126	32.1%	-2.2%

# 特定健診がなぜ大切か。

- 検診を受けることで、自身の健康状態を把握し、健康づくりにつなげる。
- 生活習慣の改善が必要な方は特定保険指導により、生活習慣病の予防で医療費の増大を抑える。

# 特定健診を受けない理由

- 1位 時間がとれない
- 2位 子供を預けられないから
- 3位 費用がかかる
- 4位 面倒だから
- 5位 必要な時に医療機関で受診できる



# 特定健診普及のために行っている対策

- 集団健診、日曜・夜間健診案内ハガキの送付
- 国保課、児童家庭課の窓口での受診勧奨
- 特定健診受診勧奨を医療機関へ協力依頼
- モデル地区への受診勧奨強化(真栄原地区)
- 市報、防災無線、FM宜野湾などを活用した周知

# まとめ

生活習慣病の予防と  
健康意識を高める

病気の予防と早期発見により重症化を防ぐ

## 特定健診

医療費を抑制することが  
できる

保険料の値上げを抑  
えることができる